

予算常任委員会会議記録（概要）

令和4年12月8日（木）

開 会（午後1時）

【議 事】

○議案第78号「令和4年度所沢市病院事業会計補正予算（第3号）」

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【意 見】 な し

【採 決】

議案第78号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

休 憩（午後1時2分）

（説明員交代）

再 開（午後1時4分）

○議案第76号「令和4年度所沢市水道事業会計補正予算（第3号）」

【補足説明】なし

【質 疑】なし

【意 見】なし

【採 決】

議案第76号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

○議案第77号「令和4年度所沢市下水道事業会計補正予算(第1号)」

【補足説明】なし

【質 疑】

西沢委員 令和6年度までに1,200か所に雨水浸透化事業を行うということで、令和4年度は210か所、令和5年度も同じ210か所だと思うが、令和6年度については何か所の見込みになるのか。

根岸下水道整備担当参事 令和6年度は同じく210か所を予定しています。全部で1,200か所です。

西沢委員 この工事は競争入札だと思うが、市内事業者でも対応できる事業か、それとも範囲を広げて入札業者を考えていかなければいけない事業か。

根岸下水道整備担当参事 この工法が特許工法であり、特許を持っていないと施工ができませんが、市内業者の数者がその協会に属しているため、そこで競争入札をしているところでは。

西沢委員 市内業者が施工している場所もあるという認識でよろしいか。

根岸下水道整備担当参事 今のところは市内業者ではなく他市の業者が施工しています。

矢作委員 並木地区で行う下水道維持管理事業について、地下で掘削工事をするという説明があったかと思うが、一方通行の道路でもあるため、工事期間の見込みを伺いたい。

岩崎下水道維持課 掘削を伴わない工事で、マンホールの中からパイプを注入します。施工時期は、着工が4月で、完了は8月を予定しています。

矢作委員 工事区間にしか出口がないということもあるが、交通の状況はどうなるか。

岩崎下水道維持課 通行止めはなく、工事車両を寄せて一般車両が通れるような施工を考えています。

谷口委員 下水道渠布設事業の事業概要調書で、周辺住民への配慮の観点から、一部路線において、施工方法の変更等が必要とあるが、周辺住民への配慮というのは具体的にどのようなことか。

根岸下水道整備担当 秩父学園の押しボタン式信号があり、そこからこぶし町へ抜ける一方通行の道路の施工で、最初は開削工事を予定していましたが、交通量が多いということで推進工法に変えて、近隣住民の生活道路が通行止めに

ならないよう施工したものです。

【質疑終結】

【意見】 な し

【採 決】

議案第77号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと決する。

休 憩（午後1時13分）

（説明員交代）

再 開（午後1時15分）

○議案第74号「令和4年度所沢市所沢都市計画事業狭山ヶ丘土地区画
整理特別会計補正予算（第2号）」

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【意 見】 な し

【採 決】

議案第74号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと
決する。

○議案第75号「令和4年度所沢市所沢都市計画事業所沢駅西口土地
画整理特別会計補正予算（第1号）」

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

【意 見】 な し

【採 決】

議案第75号については、全会一致、原案のとおり可決すべきものと
決する。

休 憩（午後1時17分）

（説明員交代）

再 開（午後1時19分）

○議案第73号「令和4年度所沢市一般会計補正予算（第7号）」

(議会事務局)

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

休 憩 (午後1時19分)

(説明員交代)

再 開 (午後1時20分)

(総務部)

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

休 憩 (午後1時23分)

(説明員交代)

再 開 (午後1時25分)

(出納室、選挙管理委員会)

【補足説明】 な し

【質 疑】

越阪部委員

振込手数料を支払うことになった経緯を伺いたい。

岸出納担当参事

指定金融機関から以前より振込手数料負担の要望がありました。昨年度も令和3年7月に要望がありましたが、本市は手数料負担をしないと回答しておりました。令和4年3月29日に総務省から指定金融機関等が負担している公金の収納事務及び支払い事務の必要経費について、適正な経費負担となるよう見直しを求めると通知が出されました。また、今年度になって、指定金融機関より改めて令和5年度からの手数料負担の要望があったことから、数回にわたる交渉を行い、令和4年4月分から振込手数料の支払いをすれば、総合振込と給与、賞与の振込手数料が半額となる措置を受けられることとなり、4年間で約7,200万円の負担軽減となることから、令和4年度から支払いを開始するための補正予算をお願いしたものです。

西沢委員

これから毎年手数料を支払っていくが、支払い日は毎年この時期になるのか。

岸出納担当参事

今年度については年度末もしくは年明けに一度でよいという話を受けていますが、来年度以降に関しては指定金融機関と調整中で、月払いになる可能性もあります。

末吉委員

議案質疑の中で期日前投票所について質疑があったと思うが、次の県議会議員選挙、市議会議員選挙については既存の2か所の期日前投票所のみを予定しているのか。

小林選挙管理委員

現在も選挙管理委員会で検討中です。

会事務局次長

末吉委員

議案質疑の中の混雑緩和ということについて、来年の選挙はそこまで混雑しないのではないかという答弁があった。期日前投票所に関しては議会から提言を出していて、全ての理由が混雑緩和のみではなかったと思うが、選挙管理委員会はそのように思っているのか。つまり、課題は混雑緩和のみであると思っているということによろしいか。

小林選挙管理委員

平成29年度にいただいた提言につきまして、委員がおっしゃる趣旨や認識については承知しております。しかし、今回設置した生涯学習推進センターの期日前投票所につきましては、昨年行われた衆議院議員選挙において市役所市民ギャラリーで生じた大きな混雑への対応として、国政選挙に限って最終の3日間だけ設置したものです。

会事務局次長

平成29年度の提言の趣旨とは離れますけれども、直面した混雑の緩和に重点を置いたものですので、生涯学習推進センターでの期日前投票所の設置が、混雑の緩和という観点から必要になるのではないかと考え

	ております。
末吉委員	期日前投票所に関しては、まだ検討しているということでしょうか。
小林選挙管理委員会事務局次長	2か所にするのか、3か所にするのかということを含めて検討しているというところです。
末吉委員	先ほどの説明だと、市議会から出した提言は検討するに当たらないと捉えてよろしいか。
小林選挙管理委員会事務局次長	混雑緩和だけではなく、投票率の向上等も含めて、3か所にするか2か所にするかということを検討しているというところです。
末吉委員	平成29年度に出した提言の趣旨で言えば、東西南北や、広く地域間の不公平性、投票しづらい方への配慮ということを盛り込んだつもりであったが、そのことは取るに足らないと考えているのかと伺った。
渕江選挙管理委員会事務局次長	平成29年度に提言をいただいて、委員会として御指摘いただいたような候補となる施設等につきましては、当時調査、確認をさせていただきました。残念ながら、安定的に継続して使用できる施設であることや、委員が御指摘された地域性のバランスなどの観点から、適切な施設がな

く、現在に推移しているところです。

先ほども申し上げたとおり、今回の生涯学習推進センターでの設置というのは、衆議院議員選挙等で、市役所の期日前投票所が、特に最終日が混雑したという事実がございましたので、直面した課題の解決という意味で生涯学習推進センター、地域で見ると市役所の近くのためバランスが取れるという条件のところではなかったですが、市役所を御利用いただく方の分散を図ることで、混雑を緩和できないかという試みで今回設置させていただいたものです。

つきましては、委員御指摘の提言を検討するに値しないと捉えているものではございません。

小林委員

3月の予算委員会では、出発点として国政選挙でと判断しているが、いずれにしても令和4年度の参議院議員選挙の状況を鑑みて、その後のことを判断していきたいと考えていると言っていたが、令和4年度が終わるところだがどのように議論してきたのかを伺いたい。

小林選挙管理委員

会事務局次長

今年行われた参議院議員選挙について、生涯学習推進センターを設置したことによる数値を示して議論をさせていただいております。生涯学習推進センターで約1,000人の投票がありました。市役所では約900人減ったことから、生涯学習推進センターに行っていたと考ええると、一定の効果があったと意見が出ております。

一方で、期日前投票所を設置するには人を配置しなければならないこと、また、バリアフリーの関係でスロープを設置しましたが、距離が取れず、スロープが急になってしまっていたという意見も委員からありました。

小林委員

あくまでも混雑緩和を避けるということだけで議論をしてきたのか、令和4年度中に判断するということの議論はされてきたのか。

小林選挙管理委員会事務局次長

委員会では、衆議院議員選挙で直面した大きな混雑の緩和ということで議論をしていただいております。増設については、今年度中に判断をしなければならないと思っていますけれども、現在のところも検討中というところです。

休 憩（午後1時40分）

（説明員交代）

再 開（午後1時44分）

（経営企画部）

【補足説明】 な し

【質 疑】

西沢委員

情報化推進費について、今年度は手数料で、初期設定等で46万2,

000円が計上されているが、使用料については、毎年の1年契約になっていると思うが、その理由は何か。

井上デジタル戦略
課長

I C Tの分野は日進月歩的なところもあり、技術の陳腐化といったところを見まして、毎年度継続して利用していくか判断していきたいと考えているところです。

西沢委員

こういったサービスを提供できるベンダーは、何者が常にあるという認識でよいのか。

井上デジタル戦略
課長

導入を予定している製品を取り扱っている事業者が4者ありまして、その中から選定していきたいと考えています。

大館委員

埼玉県情報セキュリティクラウド共同運営事業がなくなった原因は何か。また、共同運営についての要望はなかったのか。

井上デジタル戦略
課長

埼玉県情報セキュリティクラウド共同運営事業自体は、今までどおり存続しますが、共同事業の一環で提供されていた、大容量ファイル送受信サービスが終了するという内容になっています。終了の理由としては、そのオプションのサービスを利用している自治体が、所沢市のみとなったことで終了するというふうに聞いております。

休 憩 (午後 1 時 4 7 分)

(説明員交代)

再 開 (午後 1 時 4 8 分)

(市民部)

【補足説明】 な し

【質 疑】

小林委員

債務負担行為補正の伐採等委託料について、椿峰コミュニティ会館別館樹林地のナラ枯れの関係で、これが大変増えているという感じだが、これは今年度になってから発見されたということによいのか。

吉永地域づくり推進課主幹

そのとおりで、今年度発生した本数です。

小林委員

17本ということだが、昨年は10本ということで、1.7倍になるが、抜本的な対策は、関係各課と連携して対応しているということはあるのか。

吉永地域づくり推進課主幹

みどり自然課などとも相談していますが、やはり抜本的には木を伐採する今の方法しかないということになっております。

小林委員

公有地の中にとのことだが、国や県からの補助金はあるのか。

吉永地域づくり推
進課主幹

椿峰コミュニティ会館を対象とする補助金はないということを知っています。

休 憩 (午後1時52分)

(説明員交代)

再 開 (午後1時53分)

(福祉部)

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

休 憩 (午後1時54分)

(説明員交代)

再 開 (午後1時56分)

(こども未来部)

【補足説明】 な し

【質 疑】

谷口委員

議案資料ナンバー1の19ページ、若者応援事業だが、昨日もいろいろな議案質疑があった。まず、他自治体の類似する政策等に、東京都武蔵野市、大阪府等とあるが、今回、この事業をやるに当たり、一番参考にした自治体はどちらか。

一色こども政策課
長

他市の武蔵野市、大阪府はデジタルギフトを使っている市になります。その中でも、武蔵野市の場合は、ファーストバースデーということで、1歳児の支援に使っていたものです。大阪府は、今回の物価高騰に近い形で、ゼロ歳から18歳までの方に物価高騰対策としてデジタルギフトを支給したということなので、大阪府を参考に事業を構築した部分があります。

谷口委員

大阪府は、LINE登録のプロセスも踏んでいる事業なのか。

一色こども政策課
長

大阪府は、LINEのプロセスはありません。

谷口委員

今回、LINE登録でいろいろと高校生世代の現状把握とか、コミュニケーション手段の確保といったアイデアはどういった経緯から出てきたのか。

一色こども政策課
長

L I N E登録については、物価高騰対策という観点とは別の観点で、高校生世代に対して我々と接点が今までなかったということで、ヒアリング等を、ヤングケアラーの文脈等もありましたので、一年以上前から高校生や高校の先生方、保護者の方にヒアリング等をしておりまして、そういった中で問題意識としてあったものです。

谷口委員

非常に着眼点としては素晴らしいと思っているが、昨日の議案質疑にもあったが、今回、L I N Eにつながることによって、副次的にいろいろな高校生世代が抱えている課題を少しでも、半歩でも前進するような形で、昨日の議場での答弁では、あまり発信し過ぎるとかえってブロックされるとかそういったことが懸念されるということだったが、そこは戦略的に、例えば埼玉県調査で25人に1人はヤングケアラーに該当するとかいう、クラスに1人、2人はいると、そういう中で、例えば、いろいろと一連のヒアリングをしながらということで、どういうふうによく情報発信をするか、次につなげていくかということで、埼玉県はずっとヤングケアラーの関連で、当事者とずっとつながっていたりということがある。その辺を膨らませながら、より情報収集をしながら対応していくという考えはあるか。

一色こども政策課
長

今お話いただいた内容については、議場での答弁の繰り返しとなりますが、今後のことは、これから検討していくという部分があります。

谷口委員

ヤングケアラーの課題以外に、高校生世代になると、不本意な高校中退とか、そういった課題もあると思う。その辺りの認識はどのように考えているか。

一色こども政策課
長

今お話いただいた高校生の中退の問題といったものがあるということとは認識しております。ただし、この事業の中で全てということはなかなか難しいと思います。つながるように、今後考えていきたいと思えます。

矢作委員

情報発信をいつ頃から検討しているのか。所管課はどのように考えているのか。

一色こども政策課
長

発信については、まず、今年度については今回の申請を受け付けること、2万円分のデジタルギフトをしっかりと届けることに専念していきたくと考えております。

しかしながら、今年度の中で、もしモデル的に発信できる部分があったら、今年度の中でもできることがあれば情報発信をしたいと考えております。

所管については、こども未来部では既にツイッターをSNSで運用しております。所管はこども政策課ですが、こども未来部全課、健康推進

部も含めて運用している実績もあります。SNSについてはそういった前例もありますので、これを踏まえて今後どういうふうに活用できるか考えていきたいと思えます。

矢作委員

配信システムの委託先は答えられないか。

町田こども未来部長

昨日、議場で議案質疑がありましたが、個人特定が強いということで、答弁は控えさせていただきました。

佐野委員

昨日の長岡議員の質疑を聞いて唖然とした。長岡議員が、何の本を買うのかチェックした方がいいのではないかみたいな話をされていて、プライバシーの侵害というか、ほとんど監視に近いと思うが、そのときの答弁が、すごくお茶を濁したような答弁で、私はほとんど検閲になるのではないかと思うので、そういうことは絶対にしませんというような発言をいただきました。昨日の答弁は検閲するかもしれないというような誤解を与えたりはしないか。

町田こども未来部長

私の昨日の答弁の意図としては、検閲といったことはあり得ないという意味でお伝えしたつもりですが、真意が届かなかったのでしたら、そこは申し訳ございません。

大舘委員

子育て家庭応援事業について、前に給付金でデジタルと紙で申し込んでダブルということがあったが、今回は一切そういったことは発生しないということによろしいか。

一色こども政策課
長

給付に関しては、データベースを職員の方でしっかりと確認しますので、重複で支給するようなことがないように努めていきます。

矢作委員

2万円のデジタルギフトについて、子供の政策だが、今回こども未来部から提案があつて、実現に至つたと思うが、市民の方からは、物価高騰というのは全市民に関わってくるということで、どういう過程でこれが政策決定をされたのかということを知りたい。他にも課題がいっぱいあつたと思うが、どのように政策決定をされたのかプロセスを知りたい。

一色こども政策課
長

なぜ高校生に2万円のデジタルギフトを給付するに至つたかということでしょうか。

矢作委員

そうではなく、子育て支援策というか、18歳までの子供、若者への支援だと思うが、例えば高齢者の方でも困難な状況とか、全市民的に物価高騰はあるわけで、これまでもコロナの給付金ということで、様々な支援をいろいろな分野でやってきていただいている中の一つではある

と思うが、今回、子供に特化したということで実現したのは、喜ばしいことだが、他の世代の方にもそういった要望はあるので、どのような政策の検討がされて、決定に至ったかということを知りたい。

町田こども未来部長

第2回定例会において物価高騰ということで、施設の方への給付事業をさせていただきました。これまでも高校生世代には何も支給する事業がなく、ここを重点的に考え、今回の事業の政策を進めてきたところで

矢作委員

全庁的にいろいろな議論があつて、こちらの方では高校生の支援も充実させたいということで提案されたと思うが、検討される中では、高齢者や福祉の分野というのもあつたのか。

町田こども未来部長

そういった議論の中で、今回は高校生、ゼロ歳から18歳までの子供たちへの支援ということで決まったところです。

矢作委員

2万円についてだが、昨日も直近の家庭調査からということで、議場で答弁があつた。とはいえ、物価高騰は非常に厳しい状況があり、年間で見ると世帯当たりで5、6万円という話がある。その中で2万円とされた根拠を知りたい。

一色こども政策課
長

2万円の根拠については、議場でも部長から答弁したとおり、直近の総務省の家計調査のデータを基に算出しております。現時点でできる部分ですので、今後について、これからあるのかどうかは、今の段階では全く決まっていないことですので、お答えできません。

小林委員

気になるのが、高校生世代の現状把握や情報発信に活用ということで、個人情報というのがどういう形で出てしまうのかという不安がある。高校生世代の現状把握ということでは、議会でも広聴広報委員会で直接、高校生とも意見交換会ということで要望を聞いたりしてきた。そういう形で、生の声を収集していくということが非常に大事だと思う。このような活用ということであれば、どのように市の政策に反映させるのか。そういうことが求められていると思うが、いかがか。

一色こども政策課
長

個人情報の関係と、政策の関係の2つの質疑かと思います。まず、個人情報の観点ですが、議場でも答弁させていただいたと思いますが、今回の個人情報を登録いただいた内容については、LINE本体ではなく、LINEの隣の別のシステムで厳格、厳重に市のセキュリティポリシーに基づいて管理いたしますので、個人情報の漏洩はないように万全を尽くしていきます。

いただいた声を政策に生かせるかどうかについては、今後、こういった声を聞く中で、我々としてもぜひ考えていかなければならないと思っ

ておりますので、今後の課題になってくると考えております。

末吉委員

児童クラブ運営事業の債務負担行為補正の部分で、支援単位を増やすということで、現状の中で保留なり待機なりがあって、来年度の見込みの中でこれでカバーできるのか確認したい。

三上青少年課長

今回、提案をさせていただいているのは、来年度、支援単位が4つのクラブに増えることから、既に運営費についてはお認めをいただいております。処遇改善費については、人数がなかなか見込めなかったもので、今回、提案をさせていただいております。今年度の保留児の数が366人おまして、今回4つのクラブで160人増えますので、全員がクリアできるわけではありませんが、かなり改善するのではないかと考えております。

休 憩（午後2時15分）

（説明員交代）

再 開（午後2時30分）

（環境クリーン部）

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

休 憩 (午後 2 時 3 0 分)

(説明員交代)

再 開 (午後 2 時 3 2 分)

(産業経済部)

【補足説明】 な し

【質 疑】

大館委員

足りないから増やしたということだが、この金額で十分に足りるのか。

日高農業委員会事務局長

現時点では、この額で足りるものと認識しています。

休 憩 (午後 2 時 3 3 分)

(説明員交代)

再 開 (午後 2 時 3 5 分)

(街づくり計画部)

【補足説明】 な し

【質 疑】 な し

休 憩 (午後 2 時 3 6 分)

(説明員交代)

再 開 (午後 3 時 3 8 分)

(建設部)

【補足説明】 な し

【質 疑】

佐野委員

03 自動車購入費追加ですが、入札が不調だったということだが、その経緯について伺いたい。

加藤河川担当参事

不調となった入札の概要については、令和4年7月22日に入札を行い、指名業者は3者でそのうち2者辞退し、1者が応札しました。予定価格が300万800円のところを330万円の応札金額であったため不調となりました。1者のみの入札であったことから、その後の再入札は行いませんでした。

佐野委員

当初予算で300万800円と見込んだ積算根拠を示していただきたい。

加藤河川担当参事

当初予算の見積りについては、2者からいただいています。そのうちの高いほうを当初予算としています。

大館委員 北野公園市民プールの塗装ですが、この塗装はどのような感じで行うのか。

市村公園課長 スライダー面の塗装ですが、現在、ポリエステル系の樹脂を剥離している状態です。この後2回ほど塗る形です。

佐野委員 そもそも話であるが、市民プールは廃止の方針となっていると思うが、その方針はどうなっているのか。

市村公園課長 廃止というのは、事業仕分けの頃の話であったと思いますが、現在は当面は続けるということで話を伺っています。

佐野委員 今は廃止することを撤回したということでよいか。

肥沼建設部長 公園課長から答弁があったとおり、事業仕分けで一度はそういうことになったのですが、平成23年に市民プールの廃止の再検討を求める署名の提出があったことから、今存続している形となっています。

佐野委員 市民プールは今後ずっと残っていくということでよいか。

市村公園課長 廃止は今のところ示されておりませんので、当面は続けていくという

ことです。

島田委員

直近5年間の利用者数について伺いたい。

市村公園課長

直近5年分は手元にありません。今年は約24,000人と聞いています。

島田委員

24,000人は例年と比べてどうなのか。

市村公園課長

最低の人数と聞いています。

休 憩 (午後2時44分)

(説明員交代)

再 開 (午後2時46分)

(教育委員会)

【補足説明】 な し

【質 疑】

佐野委員

03 中学校施設維持管理費の山口中学校の擁壁の工事についてですが、これまでの費用総額はいくらか。

遠山教育施設課長 これまでにかかった金額ですが、約16億5,000万円です。

佐野委員 これで打ち止めということでしょうか。

遠山教育施設課長 以上で完了となる予定です。

谷口委員 荒幡小学校昇降口建具取替え工事とあるが、具体的にはどういった内容の工事を予定しているのか。

遠山教育施設課長 荒幡小学校は昭和57年3月に竣工し、これまで40年使われている鋼製の鉄で設置された開き戸をアルミ型の引き戸に改修する工事となります。なお、この工事に当たりましては、校舎が防音となっておりますので特注でつくる防音仕様の開き戸となります。

谷口委員 金額を見た瞬間、随分高いなというのが正直なところだが、具体的には引き戸から開き戸ということで、数量も含めてどういうイメージなのか。

遠山教育施設課長 昇降口は東西に2か所あります。東側の昇降口については先生用の昇降口のほかに3か所の昇降口があります。また、西側については2か所の昇降口があります。開き戸となっているものを引き戸に替える。鋼製

のものをアルミのものに替える。さらにこの学校は防音対象工事となっ
ていますので特注でつくるものとなっています。

谷口委員

防音校舎ということで特注ということだが、鉄製からアルミに変更と
うことだが、防音校舎になるとどの部分が仕様としてほかと違ってくる
のか。

遠山教育施設課長

例えば、ガラスの厚みであったり、構造的に二重構造となる部分があ
ったりという形で、学校に合わせて特注でつくるので、他の防音以外の
学校だとしても特注でつくることとなりますが、ガラスの厚みであつた
り、二重構造といったところに、さらに通常のものとは違う点が出てき
ます。

谷口委員

二重構造というのは北海道のような寒冷地でよくある1枚扉ではな
く2枚といったことを答弁されているのか。確認したい。

遠山教育施設課長

そういった構造に加えて、防音ということで音を中に入れない構造で
つくりますので、例えば、扉をロックする際には引き寄せてロックする
構造といったものが付属されるようなものになります。

谷口委員

今回、3, 322万円となっているが、この積算については、どのよ

うなプロセスを経て、この金額となったのか。

遠山教育施設課長

国土交通省の積算基準や埼玉県 of 建築工事の単価などを用いて積算をしています。また、単価表にないものについては、刊行物の単価であったり、見積りなどを徴取して積算を行っています。

谷口委員

この金額の約3,300万円のうち、既にオフィシャルになっているものから積算して、そこにはないものは業者からの見積りということだと思うが、この金額のどのぐらいの割合が業者からの見積りとなっているのか。

遠山教育施設課長

今回の引き戸については、見積りにより積算を行っています。こちらはアルミ製品ということと、ウクライナ情勢等でアルミの金額が高騰しているということもありまして、実際の流通している金額ということで見積りを徴取しています。そちらの金額で、占める割合としては約1,780万円がこちらの建具の金額と取り付け費、設置費が含まれた金額となっています。

谷口委員

業者からの見積りが約1,780万円ということは、残りの約1,600万円が国土交通省や埼玉県などの標準的な金額を積み重ねて積算した金額という理解でよいか。

遠山教育施設課長

そのようにお考えいただければと思います。

大館委員

40年というと市内の学校の中では新しいと思うが、短期予防保全計画の中に位置づけられた改修ということでよいか。

遠山教育施設課長

短期予防保全計画に位置づけられている工事ではありません。

大館委員

かなり不具合があるということよいか。

遠山教育施設課長

経年劣化により腐食が進んでいる、重さにより扉にゆがみ等が発生しており、低学年の児童が開けにくいという状況があります。また、建具のゆがみにより、施錠等に不具合が生じていまして、学校から改修要望が出されていたものです。

大館委員

ほかの学校は問題ないということよいか。

遠山教育施設課長

現在、鋼製の開き戸を使用している小学校は3校しかありませんで、そのうちの1校が荒幡小学校となっています。そういったことから軽いタイプ、老朽化も進んでいることから、今回改修に至ったところ です。

大館委員

後の2校も近々修繕が必要ということか。

遠山教育施設課長

荒幡小学校のほかの2校についても、老朽化が進み、さらに学校からの要望があったときには、対処していく必要があると考えています。

大館委員

課長からの説明があったが、認識がまだできなかったことから、実際に現地調査を求めます。

青木委員長

ただいま、大館委員から現地調査を求める発言がありました。荒幡小学校昇降口建具取替え工事について、明日、現地調査を行うことよろしいですか。（委員了承）

青木委員長

ご異議なしと認め、そのように決定しました。

現地調査終了後に、この部分にかかる質疑を行います。

休 憩（午後2時58分）

（説明員交代）

再 開（午後2時59分）

（財務部）

【補足説明】 な し

【質 疑】

谷口委員

臨時財政対策債は減額補正が約10億円、最終的には減額が11億円

という形になっているが、確か例年、30億円前後、毎年計上されていたと思う。今年の傾向は違うのか。

並木財政課長

国の税収が増えた関係で、国の臨時財政対策債の総額が減ったという
ことがあり、全国的に市町村への臨時財政対策債の発行可能額が減少し
ている影響を受け、当市においても例年より減っている状況です。

谷口委員

今年度からということか。昨年度とは違うのか。

並木財政課長

今年度がかなり減ったという状況です。

西沢委員

今回、光熱水費の補正が各部から非常にたくさんできてきている。市の
公共施設全般で、光熱水費の合計がどのぐらいになるかというのは財務
部で分かるか。

並木財政課長

手元に資料がございませんので、お答えできません。

【質疑保留】

青木委員長

ここで、議案第73号に対する質疑を保留します。

本日の審査はここまでとし、明日、委員会審査2日目、他の委員会審
査終了後に委員会を開催します。本日はこれにて解散します。長時間お

疲れ様でした。

散 会 (午後 3 時 3 分)